

2023年1月12日

各位

仙台市青葉区一番町二丁目1番1号
株式会社 仙台銀行

有限会社志津川造船鉄工所のSDGs宣言書策定支援について

株式会社仙台銀行（本店 仙台市 頭取 鈴木 隆）では、SDGs達成に取り組んでいるお客さまを支援するため、「せんだいSDGs取組支援サービス」を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、有限会社志津川造船鉄工所（本社 本吉郡南三陸町 代表者 高橋 幸記）がSDGs宣言書を策定しましたので、お知らせいたします。

記

【会社概要】

会社名	有限会社志津川造船鉄工所
代表者	高橋 幸記
本社所在地	本吉郡南三陸町志津川字大森町 205-7
業種	船舶製造、修理業

※有限会社志津川造船鉄工所の「SDGs宣言書」の概要については、別紙をご参照ください。

以上

じもとグループは
SDGsに賛同しています本件に関する問合せ先
法人営業企画課 遠藤・齋藤
TEL 022-225-8310

SDGs 宣言書

2023年1月12日

有限会社志津川造船鉄工所 代表取締役 高橋 幸記



当社は、SDGsの達成に向けて、下記の取り組みを実践していくことをここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	・労働環境の整備 ・人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基幹産業の漁業を支える造船事業の重要性を全社員が理解し、従業員が働きやすい労働環境の整備を継続して実践します。 ・ 造船技術を後世に伝承するため、全社員が造船技術の向上に資する研修等を継続的に受講し全員のスキルアップを図ります。 	
環境	・廃棄物・有害物質の削減 ・3R	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全社員で、排出される残材の削減に取り組めます。 ・ 廃棄物処分に係る掲示物を事業所内に設置し、廃棄物削減に取り組んでいきます。 ・ 3Rの意識を社内で醸成し、事業用残材、事務用品、備品の「リデュース」「リユース」「リサイクル」を実践します。 	
公正な事業慣行・組織体制	・内部管理体制 ・リスクマネジメント ・事業継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経営理念に謳う「創造性」「利他性」「人間性」を全社員が理解し事業に取り組みます。 ・ リスクマネジメントを強化し、リスクに強い企業を創ります。 ・ B C Pを作成し、事故や災害に強い体制を構築します。 	
製品・サービス	・製品・サービスの安全性 ・品質保証	<ul style="list-style-type: none"> ・ 造船技術の蓄積と自己革新により、安全・安心の船舶を提供します。 ・ 歴史に培われた造船技術を基盤とし、どのような要望にも応える設計・技術力を提供します。 	
社会貢献・地域貢献	・地域への影響の配慮 ・社会貢献活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域イベントへ積極参加し、基幹産業として果たす役割を地域の方々へ周知していきます。 ・ 児童、学生への職場見学（職場体験）を開催し、次世代を担う人材育成に取り組めます。造船事業が果たす役割を周知していきます。 	

貧困をなくそう	ジェンダー平等を実現しよう	産業と技術革新の基盤をつくろう	気候変動に具体的な対策を	パートナーシップで目標を達成しよう
飢餓をゼロに	安全な水とトイレを世界中に	人や国の不平等をなくそう	海の豊かさを守ろう	
すべての人に健康と福祉を	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	住み続けられるまちづくりを	陸の豊かさを守ろう	
質の高い教育をみんなに	働きがいも経済成長も	つくる責任 つかう責任	平和と公正をすべての人に	

SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)は2015年9月に国連サミットで採択された、国連加盟国193カ国が達成を目指す国際目標です。貧困・気候変動など地球規模の問題を解決するために「誰ひとり取り残さない」という共通理念のもと、17の目標とそれを達成するための169のターゲットが設定されています。